

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表： 令和 4年 3 月 20日

アンケート期間:令和 4年 2月 14日～令和 4年 3月 11日

事業所名 子ども支援室 えがお

保護者等数(児童数)

10人 回収数

10 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1				お子様の様子を気軽に見に来てもらえる開かれた事業所にしていく
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10					職員が変わった場合など伝えるようにする
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8		1	1		構造上の問題はありますが、環境整備を行っていく
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	9			1		個々に取り組みのねらいを伝えるようにしていく
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	10					
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3		3	コロナの流行もありむづかしいコロナが落ち着いてからの交流に期待したい コロナ禍なので仕方ない	感染のことを思うと積極的には行えないが状況を見ながら工夫していきたい
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1				保護者請求を余裕をもって行う
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10					上記4番も含み伝えていく
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1		1		積極的な相談のみでなく、日常生活等、話を聞く機会を増やしていく
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2	5	3		父母の会という活動ではなくてもペアレントメンターなどの取り組みを行っていく
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			4	・苦情がないのでわからない	苦情を受けたことがないが、今後受けた場合は迅速に対応していく
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10					今後も継続してお子様の姿を共有していきたい
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10					フェイスブックやインスタでの発信
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	10					職員での研修の位置づけ
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8			2		えがおにて閲覧できることを周知していく
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	1		1		フェイスブックやインスタなども使って発信していく
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10					ありがたい評価と感謝し、今後も満足していただける利用に心がけていく
	18	事業所の支援に満足しているか	10				親子と共に寄り添った支援に感謝しています	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。